

本号は、昨年度から引き続き開催しているまちの骨格道路路線別説明会の開催状況についてご報告いたします。

路線別説明会（6・7月）開催報告

平成27年6・7月に以下の7路線について路線別説明会を行いました。

※1・4・8号線については、平成26年度に路線別説明会を開催しました。

■日程・会場・参加人数

号線	日程・会場	人数	合計
2・3号線 (対象約70件)	(1回目) H27年6月27日(土) 10:00~11:30 芝市民ホール	22名	25名
	(2回目) H27年6月29日(月) 18:30~20:00 芝市民ホール	3名	
6・11号線 (対象約30件)	(1回目) H27年7月9日(木) 18:30~20:00 芝市民ホール	5名	11名
	(2回目) H27年7月11日(土) 13:30~15:00 芝市民ホール	6名	
7・9号線 (対象約40件)	(1回目) H27年7月1日(水) 18:30~20:00 芝市民ホール	2名	10名
	(2回目) H27年7月11日(土) 10:00~11:30 芝市民ホール	8名	
10号線 (対象約70件)	(1回目) H27年6月27日(土) 13:30~15:00 芝市民ホール	15名	19名
	(2回目) H27年7月10日(金) 18:30~20:00 芝市民ホール	4名	

開催内容概要

路線別説明会では、芝第2・第5地区のこれまでの経緯や勉強会で昨年度取りまとめた「まちづくり計画」をご紹介したうえで、まちの骨格道路の計画や整備の進め方についてご説明し、意見交換を行いました。



■路線別説明会 会場風景

進行概要

1. 開 会
2. これまでの経緯について
3. まちづくり計画等について
4. 骨格道路の整備について
5. 整備の進め方について
6. 質疑応答（意見交換）
7. 閉 会

骨格道路の整備について説明しました。

- ・「まちづくり計画」のまちの骨格道路のプラン
- ・道路拡幅の考え方について
- ・幅員構成の案について 等

骨格道路の整備の進め方について説明しました。

- ・整備方法
- ・土地評価や建物補償の概要

路線別説明会(6・7月)の対象路線



●まちの骨格道路の構成

歩道付き道路 7路線 幅員9～11m
安心して通学・通行できる歩道付き道路

消防車の入れる道路 5路線 幅員6～8m
災害時に消防車等の緊急車両が円滑に通行できる道路

意見交換（抜粋）

路線別説明会の質疑応答（抜粋）を以下にまとめました。

※質疑応答の詳細な内容は議事録をご覧ください。なお、議事録は市の区画整理課窓口やHPにて確認できます。

ホームページ：川口市役所ホームページのトップページから
[街づくり・都市計画]→[区画整理]→[芝第2・第5地区のまちづくり]にてご覧いただけます。

意見1：まちの骨格道路の整備は、どのように進めるのでしょうか？

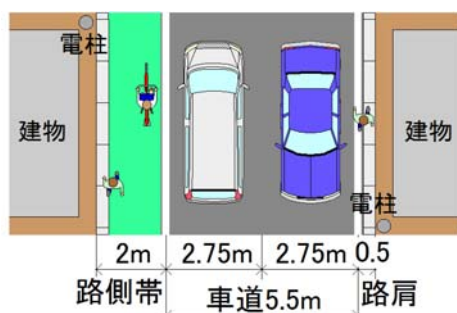
事務局：今後、まちの骨格道路の整備の進め方としては、道路の拡幅方向等についてアンケートを行います。その後、案の提示を行い、合意が得られた路線から個別に用地買収や補償等の説明をさせていただきます。

時期的には平成29年度あるいは30年度ぐらいからスタートし、整備計画に基づき、徐々に拡幅整備していく予定です。急に買収を行うことはなく、皆さんの個々の合意を得てから買収等を進めていきます。

意見2：2号線の幅員は9mでないといけないのでしょうか？交通規制や片側通行等、まず8mの道路のままでできることについて検討して頂きたいです。

事務局：勉強会の検討のなかでは、幅員8mのままで道路にペイントして歩道のような空間を確保する案（左下参照）もありましたが、人の安全を重視して歩道と車道を分けた幅員9m（右下参照）での整備を考えております。

幅員については、今後のアンケートで皆様の総意として幅員8mの整備がよいというのであれば、検討する必要があると思います。



■幅員8m幅員構成案(歩道無し)



■幅員9m幅員構成案(歩道有り)

意見3 : 3号線については、大部分が幅員6mで整備されているため、整備する必要はあるのでしょうか？

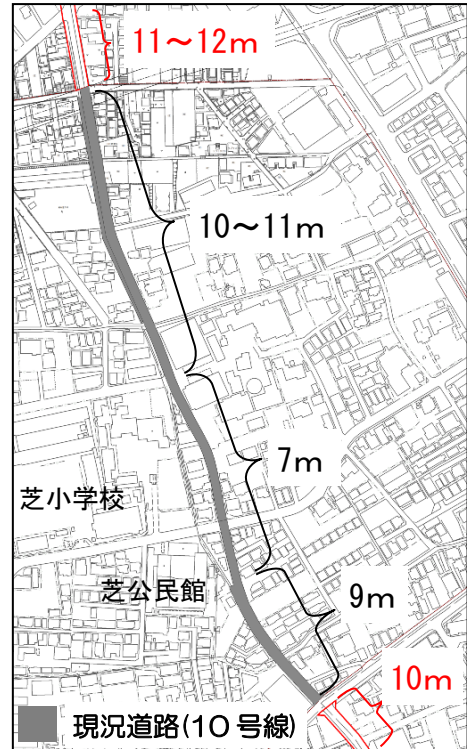
事務局 : 3号線は南側の一部分が狭くなっており、車止めで車両通行を制限しています。まちの骨格道路のプランに沿って、3号線を緊急車両の通り抜けができるように整備を考えています。しかし、今後、アンケートを行い、権利者の意見を伺ってどのように整備していくか考えていきます。

意見4 : 10号線だけが幅員11mに拡幅し、両側歩道なのはなぜでしょうか。

事務局 : 10号線は、芝第2・第5地区の東側の南北方向の軸となる重要な道路となっております。地区の西側は、幅員16mの都市計画道路蕨芝線の整備を予定しています。

また、10号線に繋がる地区外の道路は、北側が幅員12m、南側が幅員10mあり、道路のつながり等を考えますと、幅員は11mくらいあった方がいいのではないかと勉強会で検討されました。

さらに、現道の北側は幅員11mあり、北側にあわせて両側歩道で整備する予定です。



意見5 : 11号線の道路線形は直線でなくてもよいと思います。また、一方通行にすればよいと思います。現状でも、骨格道路11号線は産業道路への抜け道になっているため、幅員は8mも必要ないと思います。

事務局 : 市としては、計画している幅員をとることが重要であり、必ずしも線形は直線でなくてもよいとも考えております。整備にあわせて、道路の一方通行化等を含め、抜け道にならない方法についても考えていきます。骨格道路は、皆さんの合意がないと整備できません。今回の案が最終決定とは決まっていますのでアンケート等で大多数反対というのであれば、幅員について検討する必要があると思います。

意見6 : まちの骨格道路の整備の予算は確保できるのでしょうか？また、全体の整備は何年くらいかかりますか？

事務局 : 骨格道路の整備は国から補助金をいただき、予算を確保して行います。骨格道路の整備はご協力を得られたところから進めていきますが、少なくとも10年はかかります。時間がかかっても整備していきます。

意見7 : 水路は今後整備するのですか？

事務局 : 道路整備と同時に、雨水排水の計画を立てていきます。地区全体の雨水排水の計画として、都市計画道路の下などに貯水槽を整備し、大量の水を排水できるように考えております。また、その他の水路についても整備を検討していきます。

